かばっちTIMES

I ♥ Y.K.

LINE公式アカウント
かばさわ洋平

暮らしや生活に関するご相談などお気軽にお寄せください！

コロナワクチン前倒し 集団接種会場増設を

第4回定例会　代表質問（１２/７）

●かばさわ議員　抗体減少に伴い世界で感染が再拡大しているため、コロナワクチン3回目接種は2回目接種からの間隔を8カ月から6カ月への前倒しに向け、早急に準備を進めるべきではないか。また集団接種会場未設置の緑区、稲毛区、美浜区にも設置し、迅速かつ公平な保健福祉行政を行うことを強く求める。

◆市長　接種間隔については、原則、2回目の接種完了から8か月以上と国から示されていたが、接種をできる限り前倒しするとの方針が示されたことから、接種の前倒しも含め、適切に対応していく。また、緑区、稲毛区、美浜区への集団接種会場の設置については、今後モデルナ社製ワクチンの接種を受ける方の集団接種会場の設置も含めた集団接種会場の体制整備について、適切に対応していく。

☑ 臨時医療施設整備と市立病院のコロナ病床拡充を

●かばさわ議員　先の第3回定例会において、日本共産党千葉市議団は臨時医療施設の整備、本市両市立病院のコロナ病床の拡充など求めてしたが、第6波に備えた医療提供体制拡充に向けた取り組みについて伺う。

◆市長　千葉県は、新たに約110床の臨時医療施設と、約50床の宿泊療養施設の機能を兼ね備えた多目的な施設を感染状況を踏まえ本市で稼働させる予定とした。

両市立病院は合わせて60床以上の専用病床を確保し、中等症患者用の病床を始め、重症患者、妊婦、小児の病床をそれぞれ設けてきめ細かな対応を図り、これまでに市外からの救急患者も含めて1，200人を超える患者の受入れを行ってきた。第6波となる感染拡大には、引き続き、患者の受入れに努め、必要な医療を提供していく。

千葉県による新たな臨時医療施設設置
- ●場所：ちばぎん研修センター（千葉市稲毛区長沼町297）
- ●臨時の医療施設：約110床を整備予定
- ●宿泊療養施設：約50床を整備予定

☑ 生理の貧困対策として公的施設や学校トイレへの生理用品設置を

●かばさわ議員　コロナの長期化でマスク購入負担が増加し、さらにガソリン代高騰も重なり経済的負担が続いている。生理用品を必要な人に届ける環境が必要であるため、学校や公的施設のトイレに設置することについてどうか。保護者や当事者から「必要な時にその場にあってほしい」「保健室には恥ずかしくて行きづらい」との声も多いため、合理性を考えても速やかに学校トイレに生理用品を設置することを求める。

◆副市長　公的施設においては、相談先を記載したカードを添えた生理用品の配布にあたり、一部の配布場所ではトイレに設置することを予定している。学校のトイレに設置することについては、養護教諭が児童生徒の生理用品を必要とする背景について把握し、相談につなげられるように保健室での配布を基本としているが、今後モデル的にトイレに置くことも含め、設置場所について検討していく。

☑ 子ども医療費薬剤負担見直し・多子世帯等負担軽減策の導入を

子ども医療費助成の助成日数（R3年9月）

通院	月最大19回	9,500円
調剤	月最大7回	3,500円

※中学生とした場合の費用

●かばさわ議員　本市の9月受診分の子ども医療費助成日数によると、調剤では月最多7回で、3500円の負担がかかる世帯がある。さらに、通院費では最多19回という世帯もある。高学年であれば、通院費窓口負担だけで9500円も月に負担しているということになる。県内で千葉市だけの薬局窓口負担を無料にすることを求める。また、来年8月の子ども医療費改定での多子世帯負担軽減や回数限度額設定を実現するため、県知事に強く要望することを求める。

◆市長　子ども医療費の保険調剤に係る保護者負担については、専科教員の充実や児童相談所の体制の充実などの新たな需要を含め、子ども施策全体の充実を図っていくために導入したものであり、保険調剤の保護者負担の無料化については検討していない。子ども医療費助成制度については、県内全市町村に関わるため、千葉県市長会を通じ、県に対して、保護者の皆様の負担感を少しでも緩和できるよう、多子世帯の負担軽減や、月当たりの負担限度額の設定などの制度化に関して、今後も粘り強く要望していく。

☑ 運転免許返納できるようタクシー・バス代の助成を

●かばさわ議員　高齢ドライバーによる交通死亡事故は昨年で333件発生し、後を絶たない。原因別ではアクセルやブレーキなどの操作ミスが最も多い96件を占めたとされている。安心して運転免許返納できる社会に向けては、デマンドタクシーやコミュニティバス等の移動手段の確保やタクシー・バス代助成は必要不可欠であり、今こそ本気で取り組むべきと考える。安全運転サポート車購入、衝突軽減ブレーキやペダルの踏み間違いによる急加速を抑える装置などを支援する取り組みの検討が必要ではないか。同時に、運転免許返納が進むよう、バスやタクシーが割引で利用できる独自の支援制度創設を求める。

◆副市長　高齢運転者の操作ミスによる事故への対策は、必要と考えるところであり、今後、高齢者の安全運転支援装置購入の支援に係る国の動向も注視し、他都市の事例等を調査する。また、運転免許返納の促進のための取組みとして、千葉県個人タクシー協会と「運転免許自主返納による交通事故防止の協力に関する協定」を締結しており、運転免許を自主返納された方が、同協会に加盟し、割引事業に賛同する個人タクシーを利用した場合に、乗車運賃が1割引となるので、まずは周知の強化を図っていく。

運転免許を返納した方への優遇措置について

企業・団体名	特典内容
千葉構内タクシー	タクシー乗車運賃の１割引き ・運転経歴証明書の提示を要する ・複数名での利用時、１名の提示により運賃割引
第一構内タクシー	
南総タクシー	
京成バス	乗車運賃の半額（現金のみ） ・ノーカーアシスト優待証（交付手数料520円）の提示により、70歳以上の本人のみ、発行より2年間有効 （高速バス、深夜急行バス及び一部路線バスを除く）
千葉中央バス	
千葉海浜交通	
千葉内陸バス	
ちばシティバス他	

学校トイレの改修が前倒し整備となりました！

改修後のトイレ

日本共産党千葉市議団は第2回定例会で学校トイレ改修の前倒しを求め、市は令和8年度末の全校完了を目途とした整備計画を、2年間短縮をして、令和6年度末の完了をめざすとして整備が前倒しされることになりました。第4回定例会で補正予算が可決され、新たに令和5年度緑区小中学校7校が改修予定校となりました。

令和4年度改修予定校	平山小学校、誉田東小学校
令和5年度改修予定校	椎名小学校、小谷小学校、大椎小学校 有吉小学校、金沢小学校、扇田小学校 有吉中学校

日本共産党　千葉市議会議員　かばさわ洋平

【かばさわ事務所】〒266-0005 緑区誉田町2-24-275　TEL 292-7764　Email takumiuna@gmail.com
【日本共産党千葉市議団】〒260-0026 中央区千葉港1-1（千葉市議会内）　TEL 245-5484